

2025年度 研究助成 公募情報

(必ず募集団体のホームページの内容をご確認ください。)

NO.359	<a href="#">2025年度 第三次研究助成</a>
研究助成等団体名	<a href="#">(公財) 牧誠財団</a>
団体締切日	2026年1月22日（木）必着 ※部局提出〆切日は欄外を確認下さい。
助成対象者	<p>(ア)個人の申請の場合 日本の大学・研究機関に所属する研究者及び大学院生。 ただし、上記大学院生の場合、休学中(休学予定を含む)に応募することはできません。</p> <p>(イ)研究グループ（共同研究）の場合 ・代表者については、日本の大学・研究機関に所属のこと。 ・大学院生は共同研究者の代表者になることはできません。</p> <p>(ウ)申請者は、研究助成期間中、大学・研究機関に所属していること。 なお、研究機関を移ることは妨げません。</p>
助成金額・件数	<p>1. 研究助成A（研究者・博士後期課程大学院生） 研究者・博士後期課程大学院生が、一人又はグループで行う独創的・先駆的な研究 1件30万円～200万円程度、助成件数15件程度</p> <p>2. 研究助成B（博士後期課程大学院生） 博士後期課程大学院生が一人で行う独創的・先駆的な研究 一人毎年60万円程度×3年間、助成件数若干名</p> <p>3. 挑戦的萌芽研究助成（研究者・博士後期課程大学院生） 助成対象分野において、これまでの学術の体系や方向を大きく変革・転換させることを志向し、飛躍的に発展する潜在性を有する、探索的性質の強い、あるいは芽生え期の研究 1件30万円～200万円程度、助成件数 若干名</p> <p>助成金額は総額 1,600 万円程度</p>
助成事業概要等	<p>●助成対象分野 日本企業で実践されている優れた管理会計実務の定式化又は理論化に関する研究ならびにそれらを含む周辺領域に関する研究。特に管理会計技法、管理会計システム、事業承継システム、およびそれに関連する管理システムを対象とする研究。</p>
備考	推薦者は、所属する大学又は研究機関の代表者・学部長・研究所長、又はそれに準ずる方とします。所定の推薦書に必要事項を記載の上、1部を提出して下さい。 ただし、大学院生は上記に加え指導教員の推薦も必須とします。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。

※部局提出〆切日：西千葉地区事務部研究推進課：財団等〆切日の10営業日前  
 亥鼻地区事務部研究推進課：財団等〆切日の10営業日前  
 附属病院研究推進課：財団等〆切日の14営業日前  
 (営業日は本部研推に準ずる)  
 松戸地区事務部総務係：財団等〆切日の5営業日前  
 柏の葉地区事務部：財団等〆切日の7日前